

この女性に聞く

konohitonikiku

東京工業大学
大学院理工学研究科
土木工学専攻 研究員

山田菊子^{さん}

人間中心設計を土木に応用



「大学院で交通行動モデルを学んだ際、研究が楽しく、仕事にしたいと思ったのもこの頃でした」

大学院修了後、三菱総合研究所に入社。大規模橋梁が開通した際の周辺交通機関の需要予測や高速道路の工事渋滞、大規模地震が発生した際の道路交通への影響などの研究に携わった。地方のシンクタンクを経て、現在は東京工業大学で人間中心設計を土木分野に応用する研究に取り組んでいる。

「人にとって使い勝手の良い製品やシステムを作るための研究です。社会基盤整備に応

用することに興味があります」と語る。また、土木学会ダイバーシティ推進小委員会や土木技術者女性の会にも所属。女性技術者が誇りを持って仕事に打ち込める環境づくりに力を入れている。先日、地盤工学会との3者で編集した「継続は力なり～女性土木技術者のためのキャリアガイド～」を出版した。

趣味は読書。手当たり次第に読む。子供時代、登山中に見上げた新六甲大橋が忘れられないと語る。京都大学大学院工学研究科応用システム科学専攻修了。神戸市出身。

(飯島和幸)